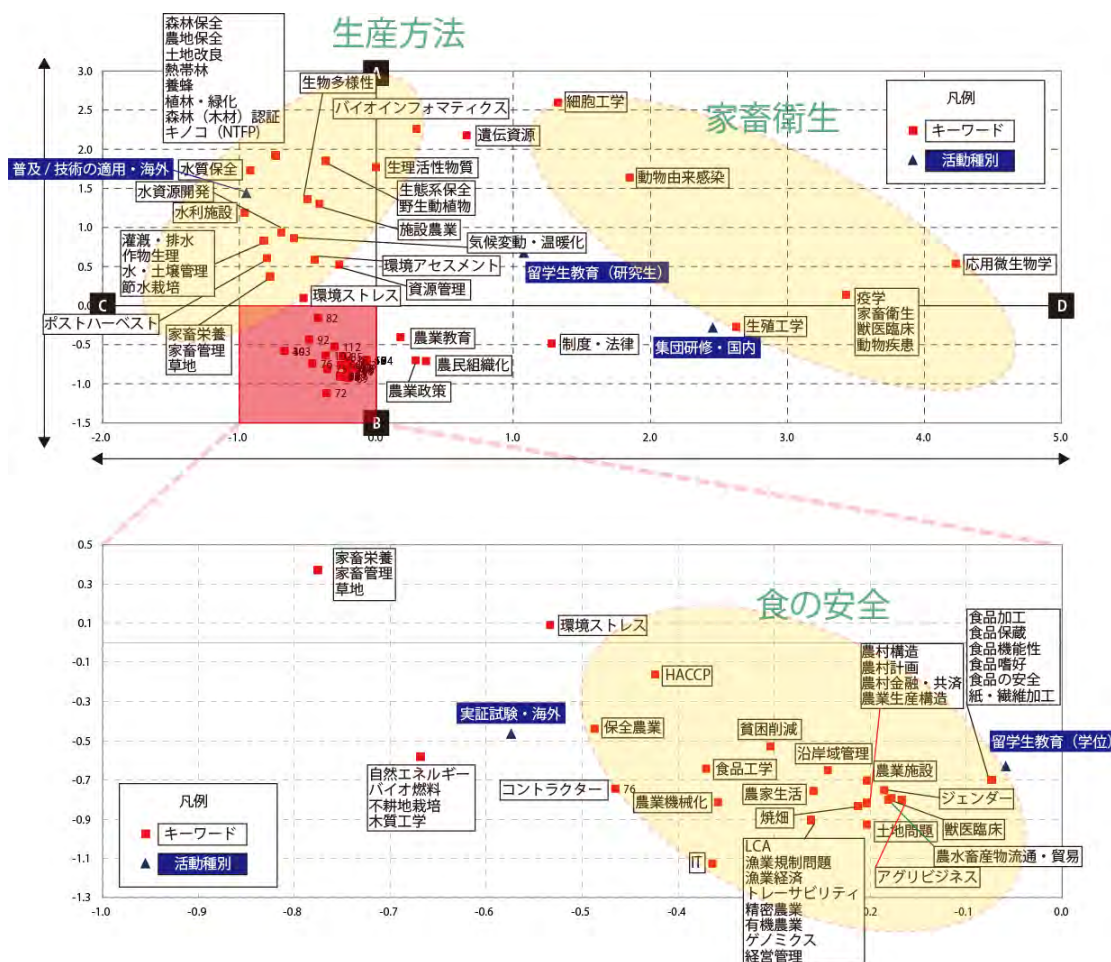


附録4 海外大学のニーズ詳細分析サンプル

国内リソースと調査と比較してまだデータ数が少ないため、本文には掲載しないが、海外ニーズ調査をさらに進めることによって、下のような分析が可能となる。ここでは、海外大学のニーズ特徴を探るための分析サンプルとして、タンザニアの大学（Sokoine University of Agriculture）を例に示す。当該大学からの回答数は10件を上回ったが、本来はより大規模なサンプルサイズを収集した腕での分析が好ましいことを、再度付記する。

Sokoine University of Agriculture のニーズは、大きく分けて3つの領域に分類されるといえよう（第54図）。まず、「水利施設」「生物多様性」「水質保全」「水・土壌管理」などのキーワードからなるまとまりがみとめられる（生産方法）。また、「細胞工学」「動物由来感染症」「生殖工学」「疫学」などのキーワードのまとまりがみとめられる（家畜衛生）。そして、第54図の赤枠の中では、「LCA」「トレーサビリティ」「食品加工」「食品保蔵」「食品機能性」などのキーワードのまとまりがみとめられる（食の安全）。非常に簡易な分析からではあるが、このような分析を実施することも当然可能である。したがって、データベースとして活用する際は、特定の大学や機関を指定した上での情報検索も可能である。



第54図

Sokoine University of Agriculture（タンザニア）のニーズ